子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）助成活動

「子ども村2024」大人通信

　**子ども村2024お申込みいただきありがとうございます。参加が決定いたしました。**

★同封の子ども村関係書類をご確認ください。

【**参加決定通知　子ども通信　健康調査書　大人通信**】

この通信には、大切な手続きなど重要事項が書いてあります。

また、当日までの流れをのせておりますので、最後までよく読みご確認ください。

1. 今後の手続きについて・・・

**参加費のご入金と**、**健康調査書・保険証のコピーの提出をしてください。**

※ 万が一参加ができなくなった場合は、大至急ご連絡ください。

■参加費のお振込みをお願いいたします。

金額　　46，０００円（子ども村）

期限　7月**31**日（水）　※必ず期限内にご入金ください。

振込先 ＊**熊本銀行**

**菊池支店　　普通口座　3117047**

　　　　　＊**ゆうちょ銀行　記号17120　番号37435491**

一般社団法人子ども村　代表理事　柳田茂樹

**参加決定通知発送**

**必要書類の提出・参加費入金**

**（7/31まで）**

■健康調査書と保険証のコピーを郵送してください。

期限　7月**31**日（水）必着！※　郵便は最低２日かかりますので、近くの方でも7月**29**日には投函してください。

子どもたちの健康状態など重要な情報ですので記入漏れ捺印漏れがないよう確認してご提出ください。

**※キャンセル規定**

参加決定後にキャンセルされる

場合は、下記のキャンセル料が

かかりますので、ご了承ください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 子ども村20248/10-8/18 | キャンセル期限 | 8/1　～　8/4 | 8/5～　8/9 | 当日キャンセル |
| キャンセル料 | 10％4，600円 | 50％　23,000円 | 100％　46,000円 |

1. 準備

**通信類を、お子さんと一緒によく読み**、**お子さんが主体的に取り組めるようご配慮ください。**

1. 子ども村の生活について、

子ども村では、基本的に身の回りの事はお子さん自身で行います。当日までに、生活について共に考えたり、炊事や洗濯等の基本的な家事の実践練習を促したりして本番に備えましょう。

２）荷物について、

お子様自信が、荷造りすると、何をどこに入れたのか、自覚するので、子ども村での生活がスムーズになります。何が必要か、子どもに寄り添って、一緒に荷造りしてください。

３）持ち物の記名について、

終了後の忘れ物をゼロを目指しています。持ち物には必ず記名をお願いします。

４）健康調査書について、

健康調査書は、大変重要な資料・情報ですから、保護者の方がご記入ください。

* やりたいことの欄のみお子様が記入するようにしてください。

子ども村が、お子さんにとっても保護者様にとっても素晴らしい体験になるようともに取り組んでいきましょう。その他ご不明な点がございましたら、「一般社団法人子ども村」までお問い合わせください。

1. 相談・電話

　　初めての参加などで、キャンプについてもう少し知りたい方や、子どもさんの生活や活動など、不安な方は、一般社団法人子ども村までお問い合わせください。※お気軽にメールまたはお電話ください。メール：2008genki@kodomomura.org 電話：090-9795-0831

④「参加日程と集合時間、場所」

■ 子ども村 202４ ８/1０（土）13：00～開村式　　大分県中津市山国町槻木　槻木公民館

８/１８（日）13：00～閉村式　　　　※必ず保護者がご参加ください。

* 開村式、閉村式の受付は開会３０分前からです。会場でお弁当を食べたい場合はご持参下さい。
* お車の方、公民館近くの駐車場に誘導いたします。
* JRご利用の方は、お問い合わせください。

⑥子ども村とは

子ども村は、夏休みに子どもたちが親元を離れ、自然体験・生活体験・農業体験・異年齢集団での生活体験をとおして、生きる力や友情、自主性や積極性、協調性を育むことを目的とした長期のキャンプです。

大自然の中で豊かな体験活動ができます。特に、槻木地域は山国川の源流に位置し、大変美しい川が流れています。

開催地では地域ぐるみの協力体制が充実しており、青年スタッフや新しい友達との出会いと異年齢の生活のなか、ともに活動し喜びやさまざまな感情を共有しあい、悩み考え、それぞれが新しい自分を発見していきます。子ども村は今年で30周年、子どもゆめ基金から助成を受けております。

⑦プログラム概要

居住場所は、大分県中津市山国町槻木小学校跡、槻木公民館を借用しています。公民館は診療所を併設しており、地域の避難所になってる安全な場所です。

食事は、給食以外は班で協力して子どもたちが作ります。宿泊は基本的にテント泊です。大雨などの時は体育館泊になります。

山登りや、自然の中での遊びや観察、地域散策、ものづくりほか、子どもたちがやりたいことをやり遂げる体験ほか、さまざまな挑戦ができるように準備しております。

参加する子どもたちは、いつもと違った体験をすることで、できることが増え、自分の意見が言えることで自信がもてるようになります。

⑧「子ども村２０2４の体制」

・本部長／柳田茂樹（一般社団法人子ども村代表理事）副本部長・看護士／篠原恵里子

・あにま／子どもたちと共に寝食を共にし、子どもたちをサポートする青年(高校生～社会人)たちです。

あにまとは、ラテン語のアニマシオンからとった呼称で、子どもの心をドキドキわくわく活性化させる人という意味を込めています。２４時間子どもに寄り添って、子どもたちがやりたいことを達成できるように援助し、同時に危機回避を行います。

・きらりびと／ 子どもたちの体験活動を指導してくださる方々です。

⑨「健康管理について」

子ども村では、参加者全員に傷害保険をかけております。当日は、看護士が常駐し、急な病症の対応、救急病院受診対応を致します。

スタッフ一同、事故のないように細心の注意を払っていきますが、お子さんを送り出される前の、健康管理を万全にし、自分のことは自分ですること、自分の命は自分で守ること（自己責任）、勝手な行動をしない事、などお話しください。また、保護者の方がたにも以上の内容をご理解いただきますようよろしくおねがいいたします。

病院で受診した際の費用は、一般社団法人子ども村が立替て、閉村式にて保護者の方に清算して頂きます。期間中のけがには保険が適応されます。（風邪などの病気は含まれません）保険は、実費ではなく、決まった金額の日数分という形で保護者に支払われます。子ども村終了後に支払い手続きをしていただきます。

⑩個人情報

　子ども村参加にともなう個人情報の取り扱いに関しては、十分に配慮し子ども村に関する事のみに使用いたします。

また、一般社団法人子ども村が記録した写真、映像、子どもたちが書いた感想文などの著作権は、一般社団法人子ども村に所属します。これらの記録は、広報やゆめ基金への報告等に使用いたしますので、あらかじめご了承ください。

★子ども村は３0周年

子ども村は、第１回子ども村開催（1995年8月都城市）から今年で30周年になります。

開催地の方々他多くのご支援があって、子どもたちの命を守り、身心の豊かな成長の場を提供することができました。この間、のべ2600名の参加者ひとりひとりが、子ども村でかけがえのない思い出をつくってきました。　また、文化体験、自然体験、農業体験などの親子のプログラムも多様に実施し、思い出深い、多くの出会いと感動の機会となっています。

子ども村　代表　柳田茂樹

連絡先　〒861-1441　　熊本県菊池市原1517-2

電話；０９０-９７９５-０８３１

e-mail；2008genki@kodomomura.org

http://kodomomura2014.sblo.jp/